

## 【リビジョンアップ】

R20TS0123JJ0100

Rev.1.00

## RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V2.06.00

2017.01.16 号

## 概要

CC-RX を V2.05.00 から V2.06.00 にリビジョンアップします。

## 1. アップデート対象バージョン

CC-RX V2.00.00～V2.05.00

## 2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。professional 版のライセンス登録時のみ使用できる機能は【professional】と明記します。詳細は、以下の URL よりリリースノートをご参照ください。

(1月20日より掲載予定)

- ・ CS+ RX コンパイラ CC-RX V2.06.00 リリースノート  
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3944>
- ・ RX コンパイラ CC-RX V2.06.00 リリースノート  
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3943>

## 2.1 最適化強化

生成コードの性能を改善しました。

## 2.2 MISRA-C:2012 ルールによるソース・チェック機能の拡充【professional】

ソース・チェック可能な MISRA-C:2012 ルール数を 82 から 110 に拡充しました。

## 2.3 最適化リンケージエディタ・オプション-map/-list の仕様変更

-map オプションは外部変数のアクセス最適化を有効にします。従来は、-map オプション指定時の 1 回目のビルドにおいて、セクションのアドレスが使用可能なアドレス範囲を超えた場合はエラーとしてビルドを終了し、外部シンボル割り付け情報ファイルも生成していませんでした。本バージョンより同様の場合でも可能な限りエラーとせずビルド処理を継続させ、外部シンボル割り付け情報ファイルを出力するようにしました。それにより-map オプションの外部変数のアクセス最適化が適用できるようになります。

また、-map オプションと同時に-list オプションを指定した場合には、リンク・マップ・ファイルにシンボル情報を出力するようにしました。

## 2.4 最適化リンケージエディタ・オプション-subcommand の変更

サブコマンド・ファイル内で-subcommand オプションを指定できるようにしました。

## 2.5 ライセンスの認証方式

ライセンスの認証方式を変更しました。V2.06.00 以降を使用する場合は、ライセンス・マネージャ V2.00.00 以降をインストールしてください。

インストールの詳細は、3 項をご参照ください。

## 2.6 注意事項の改修

以下の注意事項を改修しました。

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0073JJ0100

1. 2 回以上のループを含むプログラムに関する注意事項 (No.39)
2. 関数の引数をスタックで渡す際の注意事項 (No. 40)

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0073>

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0122JJ0100

1. 配列要素、構造体メンバまたは共用体メンバへの値の更新が反映されない注意事項 (No.41)

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0122>

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0127JJ0100

1. 値が 1 ずつ減少する演算式を含むループの注意事項 (No.42)

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0127>

## 2.7 その他改善

- (1) ビット操作命令の出力

CC-RX V2.05.00 以前では、最適化レベルやソース・プログラムの記述内容によってコンパイラが自動的に判別してビット操作命令を出力していましたが、V2.06.00 ではユーザーが制御できるようにしました。詳細な出力条件についてはユーザーズマニュアルをご参照ください。

- (2) `-noconst_copy` の適用対象の修正

`-noconst_copy` オプションを指定したとき、ローカル変数の初期値に対する定数伝播も行わなくなる問題を修正しました。

- (3) 内部エラーの改善

ビルド時に内部エラーが発生する問題を改善しました。

## 3. アップデート方法

### 3.1 オンラインアップデート機能を使用する

スタートメニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。(1月20日からサービス開始予定)

なお、本アップデートでライセンス・マネージャ V2.00.00 もインストールされます。

フローティング・ライセンスを使用している場合は、下記の URL からフローティング・ライセンス・サーバも V2.00.00 もダウンロードしてインストールしてください。

<https://www.renesas.com/rx-c-download>

## 3.2 Web からインストーラをダウンロードする

以下の URL からダウンロードしてインストールする。(1月20日から公開予定)

<https://www.renesas.com/rx-c-download>

また、上記の URL からライセンス・マネージャ V2.00.00 もダウンロードしてインストールしてください。

フローティング・ライセンスを使用している場合は、上記の URL からフローティング・ライセンス・サーバ V2.00.00 もダウンロードしてインストールしてください。

## 4. 新規購入方法

ご注文の際には、製品名および発注型名の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

なお、製品名および発注型名の情報は、以下の URL からご確認いただけます。

[https://www.renesas.com/rx\\_c](https://www.renesas.com/rx_c)

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.01.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社  
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先  
<http://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。